

みんなで支える 子育てって、あったかい

一般社団法人 子ども食堂カフェ北野

今回は、一般社団法人子ども食堂カフェ北野（以下「カフェ北野」）の取り組みをご紹介します。カフェ北野は、平日の朝に学校に登校する子どもたちが利用できる食堂に、カフェやランチで誰でも過ごすことができる場、自習室に週替わりのイベントなど、人が孤立せず互いにつながり合える場づくりを進めています。多様な取り組みには、どのような想いが込められているのでしょうか？



きたのあさごはん

平日の朝6:45～8:30の時間に開いています。子どもからお年寄りまで、どなたでも利用できます。学生まで無料、大人300円。



ホッとカフェKitano

木曜日11:30～15:30にオープン。どなたでも利用できます。ランチ500円、スイーツ（ドリンクセット）300円。



毎週火曜・木曜 15:30～19:00

- 子ども～学生まで利用できる自習/宿題カフェです。勉強を教えてくれる人（小中学生対象）もいます。
- 簡単なおやつと飲み物あり/飲食の持ち込みもOK。
- 利用無料/（子ども食堂カフェ北野）の利用登録必要。
- 小学5年生から学生まで：一人で利用できます。
- 小学1～4年生：午後5時まで一人で利用できます。（午後5時以降は大人の方のお迎えが必要です。）

ワークカフェ キタノ

火・木曜日15:30～19:00に開いている、自習/宿題カフェ。小学生から大学生までが利用でき、勉強を教えてくれる人もいます。

※北野カフェを利用する際は利用登録が必要です

週替わりのイベント

土曜日は週替わりでイベントを開いています。

- 第1土曜：駄菓子屋きたの（13:30～16:00、予約不要）
- 第2土曜：子育て世帯対象のお弁当/食品配布会（要予約）
- 第3土曜：地域のゴミ拾い
- 第4土曜：食のイベント（要予約）



トピックス 由井第一小学校で校庭開放

「きたのあさごはん」は、登校途中の子どもたちが立ち寄ることから、近隣の学校との連携の下、実施されています。

最も近い由井第一小学校では、今年度より7:45に校門が開いて、朝の自由遊びの時間「朝の子ども教室」ができたことから、カフェ北野で朝食を食べた子どもたちが続々と学校に向かう姿が見られました。

ボランティア募集中！

カフェ北野では、「きたのあさごはん」、お弁当/食品配布会、ワークカフェキタノの学習支援の3コンテンツでボランティアスタッフを募集しています。

詳細は、右のQRコードを読み込み、フォームの内容をご確認ください。



▲カフェ北野に集まる皆さん。利用する人もボランティアさんにも、笑顔があふれます。

子どもたちが求めるものは「つながり」

～子ども食堂カフェ北野 奥野玉紀さんに聞く～



▲ 子ども食堂カフェ北野の運営責任者 奥野玉紀さん

一般社団法人子ども食堂カフェ北野（青木莊治代表）は「毎日朝ごはんを提供する」ことが大きな特徴となっています。毎朝30～40人ほどの子どもが利用しています。

運営責任者は奥野玉紀さん。自身も中学生から社会人まで4人の子どもの母親です。由井第一小学校で10年以上放課後子ども教室などのボランティアをやってきました。

八王子市北野エリアは外国籍の子どもが多い地域です。奥野さんは、そのような家庭の保護者と学校との間に入って連絡役を務める中で、孤立しがちな子育てや学校側との意思疎通の難しさ、日本語環境の中での勉強のしづらさなど、さまざまな課題を痛感していました。そんな祈り、地域の不動産業のオーナーから「地域活動に貢献したい。子ども食堂を開きたい」と所有する建物の1階を無償提供する申し出がありました。

奥野さんはオーナーの意思を受け、2021年4月から子ども食堂の活動を開始、今年2月には一般社団法人として登記しました。利用者の登録数は（6月15日現在）1,412名。活動内容も多岐にわたり、主に登校前の子どもたちが利用する「きたのあさごはん」、カフェやランチができる「ホットカフェKitano」、子ども自習室「ワーカフェキタノ」に加え、土曜日は駄菓子屋、弁当配布会、地域ゴミ拾い、料理イベントなどを週替わりで行っています。

カフェ北野は、市からの助成金の他、食材もフードバンクや農家からの野菜の持ち込み、北野駅構内のパン屋さんからのパンの寄付、シリアルを手掛ける企業から『ケログ 毎日朝ごはんプロジェクト』の支援も得るなど、地域の資源やエネルギーをフル活用して運営をしています。

奥野さんは、今、子どもの置かれている状況は深刻だと危惧しています。学校も家庭も「学力」だけの価値観で子どもを測る傾向が強く、（子どもの思いが）親に伝わらない、親から一方的に叱られるなど、安全基地であるはずの家庭において息苦しさを抱えている子どもがいると感じています。「子どもたちが悩んでいるのは『自分を分かってくれない』ということ。自分の気持ちを分かってくれる、一緒に悩んで寄り添ってくれると感じたら心を開いてくれます」「学校に生きづらさを感じている子が、ここに来るようになっていきいきと登校できるようになった」という話を、奥野さんは何度か耳にしたそうです。

子ども食堂は、こどもの貧困問題に対する手段のように世間では言われてきましたが「それは大人側の視点であって、子どもが求めているものは『人とのつながり』だと感じています」と奥野さんは言葉に熱を込めます。

カフェ北野は「毎日オープンする」ことで、子どもが気軽に立ち寄ってくれる、と考えています。ここで子どもたちはつながりを作り、いろいろな人と接して多様な価値観にふれることが出来るのです。「外国籍の子どもは国と国をつなぐ可能性を秘めています。北野町は環境次第でグローバルですばらしい地域になれると思います」。

『あさごはん』に着目したのは、通学前や出勤前の時間を利用してボランティアに参加できる人が多いから。高校生や大学生、サラリーマンなど常時30名がボランティアとして働いています（登録者数は200名）。ボランティアにリタイア世代がほとんどおらず、中心は現役世代というのもカフェ北野ならではの特徴です。ボランティアの高校生や大学生は「ここで活動して自分の人生にもプラスになった。子どもたちと年齢が近いので共通の話題で盛り上がりやすい。ここは『まかない』もおいしいんですよ！」と笑顔を向けます。

奥野さんが描く今後の展望は「子どもがいつでも立ち寄れる場所にすること」「経済的な自走」。カフェ北野は、これからもずっと子どもたちの心の居場所であり続けるでしょう。



▲ 毎朝見られる「あさごはん」の風景。子どもたちは朝ごはんを食べた後、思い思いに登校するまでの時間を過ごす

一般社団法人 子ども食堂カフェ北野



子どもたちが登校した後、スタッフも遅い「まかない」朝食をとる和やかなひととき

●活動目的：地域の子どもや若者たち、孤立しがちな子育て家族、海外にルーツのある子どもたちやその家族らに対し、食事の提供、学習支援、居場所作りを支援する。世代間交流などの活動を通じて、次代を担う子どもたちの健全な成長と幸せ、地域全体の振興や活性化に寄与し、人と繋がり誰もが幸せに過ごすことができる地域社会の構築に貢献することを目的とする。

●お問い合わせ先：子ども食堂カフェ北野 運営事務局
電話 042-649-3389
メール cafekitano@gmail.com



Instagram



Facebook

小学生からシニア世代の方まで学べる講座を開催しています。
市民活動に参加したい方、団体を立ち上げたい方ご相談ください。

実践講座 **7/29(土)** 13:30~16:30 定員：40名 (先着順)
学園都市センターギャラリーホール 参加費：無料
(八王子スクエアビル11F)

夏休みの研究にピッタリ!

未来の八王子をどうするかSDGsカードゲームで体験できるよ!
SDGsを活かした未来づくりに挑戦しよう!

講師：横山 泰治 一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構 代表理事
SDGs de 地方創生公認ファシリテーター

申込みはホームページをご覧ください。




支援講座 **8/5(土)** 14:00~16:00 定員：10名 (抽選)
八王子市市民活動支援センター 参加費：無料

Webアンケート・申し込みフォームを作ってみませんか?
Googleフォームを使ってみよう

講師：望月 香里・上野由紀子 市民活動支援センタースタッフ

申込みはホームページをご覧ください。




パワーアップ講座 **全6回** 毎回(金) 14:00~16:30 定員：30名(先着順)
クリエイトホール10F 第2学習室 参加費：1講座1000円
参加費：全講座5000円

市民活動をイキイキと継続的に運営するコツを学べます。
2023NPO パワーアップ講座 全6回
現場の最前線にいる講師が教えます。

申込みはホームページをご覧ください。




はちおうじNPOフェスティバル
ボランティア大募集!

2023年
9月30日(土)
東京たま未来メッセ

学生の方には「ボランティア証明書」を発行!
官民産学が協働する大規模イベントのボランティア経験は
就職等にきっと役立つ! ぜひぜひご参加よろしく!

大型施設での楽しい大イベントで
ボランティアを募集します!

ボランティア活動時間

- 当日 準備開始8:00~撤去完了18:00まで (シフト制)
- 事前 企画などの事前準備 (開催日前までの複数日)

支援センターの
コピー機が
コインラック式
になりました

※コピー機を利用するときは
小銭をご用意ください

※支援センターで
両替はできません

※領収書の必要な方はお申し出
ください





NPO・市民活動イベント情報

詳細は、各団体にお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください
(参加費=参、定員=定、対象=対)

名称	日時	場所	内容	主催	申込先	備考
日本遺産フェスティバル 100日前イベント 「絹に願いを!」	7/22(土) ①10:30~13:00 (開場10:00) ②15:00~18:15 (開場14:30)	八王子市 北野市民センター 8階ホール (京王線「北野駅」 北口より徒歩1分)	絹産業で栄えた街 (川崎市・八王子市・横浜市)の相互 連携におけるトーク セッションイベント ①映画上映会 熊谷監督トークショー ②映画上映会 パネルディスカッション	おもてなし 国際協議会	080-3572-9025 (長野) お申込フォーム 	参: 学生 500円 一般 1,000円 定: 各回 200名
外国人と働く 日本人のための 「やさしい日本語」	8/6(日) 14:00~16:00	東京たま未来メッセ 3階第6会議室 (八王子市明神町 3丁目19-2)	「やさしい日本語」を 実践的に身に付けること を目的としたワーク ショップ。 外国人にとって、日本 語のどこが難しいの か、どう工夫すれば日本 語が外国人に伝わる のか、体験してみませ んか。	kokohana やさしい 日本語で つながる 八王子の会	090-7844-8722 (松原) お申込フォーム 	参: 2000円 定: 20名 対: 日本人で 外国人材の受 入れ担当の 方、 外国人と一緒に 働いている 方、など

助成金情報

掲載された情報以外にも助成金情報があります。
詳細は、八王子市市民活動支援センターにお問合せいただくか、はちコミねっとのサイトをご覧ください。

名称	主催	助成対象	助成金額	締切
国際交流基金 地球市民賞	国際交流基金	文化芸術による地域づくりの 推進 多様な文化の共生の推進 市民連携・国際相互理解の推進 など	正賞(賞状) と副賞 (1件200万円) 	7/28(金) 消印有効
様々な困難で困窮する女 性の経済的自立支援事業 《休眠預金活用事業》	パブリック リソース財団	様々な困難をかけて困窮する 女性の経済的自立を目指す包 括支援モデルの構築	①資金的支援 (上限5000万円) ②非資金的支援 	7/31(月) 必着
第19期 ナショナル・トラスト 活動助成	公益財団法人 自然保護助成基金 公益社団法人 日本ナショナル・ トラスト協会	ナショナル・トラスト活動 (自然を守ることを目的とし た土地の取得等を助成)	①土地所有状況 調査助成 (上限30万円) ②活動実践助成 	8/18(金) 消印有効
松の花基金	社会福祉法人 松の花基金	①②の要件を満たすもの ① 知的障害児<者>の福祉向上 のために行われる事業、調査 研究事業 ② 営利を目的としない事業	総額500万円程度 内容および申込数 を勘案し決定 	8/31(木)

八王子コミュニティ活動応援サイト
「はちコミねっと」

<http://hachikomi.genki365.net/>
※右のQRコードからもアクセスできます。



八王子市市民活動支援センター
TEL 042-646-1577 Fax 042-646-1587
〒192-0083 八王子市旭町1番2号1号FLOOR 5階
np0802@shicenter-hachioji.org

<https://www.shicenter-hachioji.org/>
八王子市市民活動支援センター E-mail: info@shicenter-hachioji.org
<http://hachikomi.genki365.net/>

開館時間 10時~21時 日・祝は17時まで
休館日 月曜日 祝日の場合は翌火曜日
指定管理者 特定非営利活動法人八王子市市民活動協議会

広報紙 SUPPORT802

- ◆発行日: 奇数月1日(年6回発行)
- ◆発行元: 八王子市市民活動支援センター
- ◆発行部数: 5,000部/回
- ◆配布場所: 八王子市市役所、市内各市民センター、市民部事務所、図書館、体育館、子ども家庭支援センター

